



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			12月26日	12月27日	12月28日	12月29日	12月30日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2800	3.2730	3.2770	3.2530	休場	--
	BRL/JPY	Spot	35.69	35.88	35.75	35.85	休場	--
	EUR/USD	Spot	1.0460	1.0457	1.0407	1.0483	休場	--
	USD/JPY	Spot	117.10	117.45	117.19	116.64	116.79	+0.15
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	12.44	12.43	12.41	12.42	休場	--
	Future	1Year(p.a.)	11.59	11.56	11.55	11.52	休場	--
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.356	2.420	2.515	2.317	休場	--
	USD	1Year(p.a.)	2.577	2.614	2.615	2.563	休場	--
株式	Bovespa指数		58,620.26	58,696.69	59,781.63	60,227.29	休場	--
CDS	CDS Brazil 5y		279.27	282.33	280.83	279.67	280.81	+1.13
商品	CRB指数		休場	192.753	193.033	192.897	193.176	+0.279

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルはクリスマスから年末にかけて休暇を取得している市場参加者が多く、マーケットは閑散。
- 週初のレアルは3.2670で寄り付いた。11月の連邦政府財政収支が前月の大幅黒字から一転し、本年最大の赤字となったことを受けて週初のレアルは軟調推移。週中に大口のレアル売りが出ると週間安値3.2950まで下落した。しかし、今年の実質取引最終日の29日には大口のレアル買いが入り11月の大統領選挙以降の高値3.2420を示現。結局3.2530で越週。
- 伯中銀公表のエコノミスト予想集計では、2016年の経済成長率予想が▲3.48%から▲3.49%に小幅下方修正された。2017年予想は0.58%から0.50%に10週連続で下方修正された。また、2016年のインフレ率予想は6.49%から6.40%に7週連続で下方修正され、2017年予想も4.90%から4.85%に下方修正された。
- 28日、イラク石油相が1月初めから日量20万から21万バレルの減産を実施すると表明し、ベネズエラの石油省も1月から日量9.5万バレルの減産計画を明らかにした。これを受けて原油価格は上昇し、WTI先物は一時54ドル台前半まで上昇した。
- 30日はBM&F取引所が休場となった上、OTC市場もサンパウロ時間13:00までの短縮取引となった。

3. 今週のチャート&ハイライト



出所：Bloomberg

減産合意順守への期待で原油価格が上昇

イラクとベネズエラから1月以降の減産計画が発表され、OPEC加盟国と非加盟国が減産合意を順守し、世界的に需給が引き締まるとの期待感から原油価格が上昇。28日、WTI先物は1年半ぶりに終値で54ドル台をつけた。原油価格の堅調を受けて、ボベスパ指数も5営業日続伸し、2016年最終日は60,000台での引けとなった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客業のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に關して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくご願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。



4. 来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.20－3.30

来週は米国でISM製造業景況指数や雇用統計などの主要指標の発表が相次ぐ。予想を下回る指標が続けば、利上げ期待の後退でドルが売られ、レアルは米大統領選挙前の水準である3.20近辺を試す展開になるだろう。一方、ブラジルでは議会が休会期間に入っており、財政改革関連では新たな材料が出づらい。また、汚職捜査も司法当局関係者が休暇シーズンに入っているため大きな動きは見込み難い。引き続き米追加利上げを巡る動向がレアル相場に大きな影響を与えよう。

5. 本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
米国	シカゴ購買部協会景気指数	56.8	54.6	57.6

6. 来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	1/2	FGV CPI IPC-S	Dec 31	0.34%	0.24%
ブラジル	1/2	マーケット・ブラジルPMI製造業	Dec	--	46.2
ブラジル	1/2	CNI設備稼働率(季調済)	Nov	--	76.6%
ブラジル	1/2	貿易収支(月次)	Dec	\$3800m	\$4758m
米	1/3	ISM製造業景況指数	Dec	53.7	53.2
ブラジル	1/4	FIPE消費者物価指数(月次)	Dec	0.48%	0.15%
ブラジル	1/4	FIPE CPI-週次	Dec 23	0.44%	0.35%
ブラジル	1/4	マーケット・ブラジルPMIコンポジット	Dec	--	45.3
ブラジル	1/4	マーケット・ブラジルPMIサービス業	Dec	--	44.4
ブラジル	1/4	商品価格指数(前年比)	Dec	--	-3.99%
ブラジル	1/5	鉱工業生産(前年比)	Nov	0.3%	-7.3%
ブラジル	1/5	自動車販売台数(伯自工会)	Dec	--	178,156
ブラジル	1/6	FGVインフル率IGP-DI(前年比)	Dec	6.86%	6.77%
米	1/6	民間部門雇用者数変化	Dec	170k	156k
米	1/6	失業率	Dec	4.7%	4.6%

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。